

児童発達支援評価表

記入日 2019年11月30日

施設名 心愛・心愛つう

記入者名 職員全体集計

チェック項目		該当に○印を記入ください			改善目標、工夫している点など
		はい	どちらとも いいない	いいえ	
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	4	・スペース内で活動できているが、もう少し広いと良い。 ・ほぼ適切だと思うが、活動内容によっては広いスペースが必要と感じる。 ・他施設(交流センター等)を借りて活動する時もある。 ・倉庫等を上手に活用してスペースを工夫したい。
	2 職員の配置数は適切か	6	0	1	・利用者の人数より指導内容を柔軟に対応したい。
	3 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	・建物の構造上難しいところはあるが、スムーズな動線を確保したい。
	4 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	・掃除の励行 ・消毒をこまめに行っている。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0	・ミーティングだけでなく、普段から子どもの事を話題に出し、支援を考えている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	1	7	0	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	0	1	・わかりません。
	9 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	3	・外部研修への参加だけでなく、内部研修として理事長から助言及び必要な情報を提供してもらう体制がある。 ・参加できる人が限られているため、もう少し機会を増やしたい。 ・研修に参加している職員の差があるので、もっと機会が増えてもよいと思う。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	
	11 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	
	12 児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』『発達支援(本人支援及び移行支援)』『家族支援』『地域支援』で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	・週1回のミーティングを行い、理事長より指導・助言をもらったり、日々の支援終了後の振り返りで支援の在り方を検討している。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	・ミーティングで毎週話し合っている。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・ミーティングで毎週話し合っている。 ・多様化している利用者の個性を考慮して工夫するよう努力している。
	16 子供の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	・個々の行動観察をしたうえで状況に応じて活動内容及び、形態を考えて作成している。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	・毎朝のミーティングで確認している。
	18 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	7	0	0	・終了後に行うだけでなく、活動後に気づいたことをメモや口頭で提示している。 ・記録記入時、その日あったことを話し合っている。
	19 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0		
関係機関	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	
	22 母子保健や子供・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	・特に病院との連携が主となるため、個別支援計画記録を間接的に利用して連携が図れるようにしている。
	23 (医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	0	0	・該当なし
	24 (医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合)子供の主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	0	0	0	・該当なし
	25 移行支援として保育所や幼稚園、認定子供園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	0	・適に本人及び、家庭の状況を確認して理解を図っている。 ・年中児を対象として、学校見学・就学の説明等を行っている。 ・年中児に対して、就学説明会をしたり、学校見学の案内をしたりしている。

や保護者との連携	26	移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	0	・年中児を対象として、学校見学・就学説明会等を案内し、行っている。 ・該当なし
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	1	・相手側の姿勢が左右される。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子供たちと活動する機会があるか	3	0	4	・療育中心ということと、並行通園している子ども本人だけは機会がある。
	29	(自立支援)協議会子供部会や地域の子供・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	0	1	
	30	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・送迎時、受け入れ・引き渡し時に様子を伝え、気になったことや課題を伝えたり、家での様子も教えてもらっている。 ・毎月面談を行っている。
	31	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	6	0	1	・ペアレントトレーニングは心愛としては職員研修がまだ不十分である。
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	・利用契約時に書面・口頭で説明。利用料請求時に明細を付けて請求を行う。
	33	児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された『児童発達支援計画』を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	0	・月1回の面談で共有している。 ・月1回面談日に併せて必要に応じて実施 ・自分一人で答えられない時は他職員に相談し答えるよう努めている。
	35	父母会の活動を支援したり保護者会を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	・月1回保護者会の実施・内容報告。 ・月1回設定しているが、各家庭保護者の意識が大きく左右されている。
	36	子供や保護者からの申し入れについて対応体制を整備するとともに子供や保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	7	0	0	・毎月お便りを発行し子供たちの活動風景を載せたり、行事予定をお知らせしたりしている。 ・心愛だよりを毎月一回作成し配布している。活動の様子を写真を載せて知らせるようにしている。(写真掲載了承の方) ・心愛だより、保健だより、献立表、給食だよりを発行している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	・名前・写真の扱いは特に気をつけている。 ・書類は鍵付きのクローゼットにて保管している。 ・鍵付きの収納庫にて保管。警備会社と契約をしている。
	39	障害のある子供や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	0	0	・多国籍の家庭には通訳を通して伝えている。 ・毎月の面談や送迎時には、情報を伝え保護者からの話も聞いている。
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	0	・民生委員さんの来所。 ・招待はしていないが、心愛の活動内容に応じて関係を作っている。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	0	・各マニュアルについて法人内で読み合わせを行っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練が行っているか	7	0	0	・天竜川が氾濫したことを想定して、救命胴衣の着用訓練を行って有事に対応できるようにしている。
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子供の状況を確認しているか	7	0	0	・個人面談や日々の連絡カードで確認し、職員全員への伝達を徹底している。
	44	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	・日報に記入欄を設けている。虐待防止マニュアルの徹底。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	6	0	1	・利用開始時に説明はしている。 ・身体拘束とは、クールダウンできる部屋の確保をさすのか、本人の体に何らかの直接的に拘束することなのかかわからない。また、組織的の解釈がわからないため記入できず。	